



高瀬神社 社報

越中一宮

第61号

越中高瀬神社
一宮

平成 31 年 4 月 1 日

<http://www.takase.or.jp/>

撮影：南部スタジオ

「変わる時代に 変えてはいけないもの」

宮司 藤井秀嗣

この社報が氏子崇敬者の皆さんの手元に届く頃には新元号が発表されていることでしょう。何という元号になっているのか関心のあるところです。

新天皇の御即位とともに新しい元号が発表される（改元）制度は、今から約千四百年前から続く、日本の美しい伝統文化であり、世界でもわが国だけが守り続けている日本人の誇りとも言うべき制度です。

最初の元号は「大化」であり、その後、歴代天皇の御代替りの度に改元され、使われてきました。元号は私たち日本人が共有する時間軸として日常生活に密着しており、誕生年や入学・卒業年など、その年の出来事を記憶しておく場合にも都合の良い制度だと思います。

新しい元号は、新天皇の想いと国民の想い、さらに理想を鑑みて、有識者が話し合い、新天皇の御聴許を得て決定されました。その発表は新天皇即位後に行われるのが本義です。

平成の御代替りの際は、前例に基づき改元が行われました。しかし、この度の御代替りでは、「国民生活への影響を最小限に抑える」ことを理由に、新天皇即位前の四月一日に閣議決定して公布されることになりました。歴史的には、事前決定・公表は一度も行われておらず、これまでの伝統が変えられることになりました。

最近、国内の各所旧跡をユネスコの世界遺産に認定してもらい、人類共通の宝物として保護して行こうと国や行政が躍起に

なっています。認定されると世界的に注目され、観光客増加やそれに伴う財政的なメリットもあるのでしょうか。しかし、認定されてしばらくすると、お金の落ち方が思ったようにならなかつたり、お金を落とすことに力を入れるあまり、本来の目的である次世代に宝物を継承していくということがおろそかになったり、大切な部分が忘れられてしまうという問題が起っています。

必要があります。

何事においても新しいことを始める時は力（パワー）が必要なのです。最初は混乱や停滞があることは誰しもが経験してわかつていくことです。それを少しでも軽減しようという考え方は理解できますが、「平成」の御代替りの時も乗り越えてきました。しばらくの間、覚悟して取り組みれば済む話ではないかと思っています。

今後、いくつもの御即位の儀式が予定されています。長い歴史、伝統のもとに踏襲して来られた皇室の諸儀式を省略することなく、国家的重儀として慎重に行われることを切に願っています。それは皇室とともに時代を生きてきた我々日本人の伝統を守り伝えるためにも望ましいことであるからです。

（平成三十一年三月二十一日筆）

祭事暦

平成三十一年 初詣

昨年末、境内各所の注連縄を張替え、清々しく新年を迎えることができました。暖冬のお正月となった本年は、比較的暖かい三が日となり、県内外より約十八万五千人が参拝されました。

社頭は、大国様の福をいただくことと長蛇の列ができました。また、新年初祈禱を受けられる方や、「なでうさぎ」

を撫でる方、さらには英霊をお祀りする功霊殿に参拝される方でおおいに賑いました。

七十名の奉仕巫女さんたちは、明るい笑顔で参拝者をお迎えし、大神様に代って福をお分かちしました。

本年も南砺警察署をはじめ、関係各位のご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。



節分祭

二月三日午後三時より「節分祭」を斎行しました。昨年の豪雪のように、この時期は「節分寒波」に見舞われますが、本年は、暖冬の影響もあり、安定した天候のもと節分を迎えることができました。

祭典後、神職、巫女、責任役員が「福は内、鬼は外」の掛け声とともに「福豆」を撒きました。各家庭に災いなく福が招かれるよう、参列された約百名の方々は、両手いっぱい広げて、熱心に豆を集めていました。



紀元節祭



皇紀二六七九年となる本年、二月十一日午前十時より「紀元節祭」を斎行し、神武天皇の建国の偉業を偲び、我国の繁栄と世界の平和を祈りました。本年も福野松風会（大聖寺弘会長）十二名が建国を奉祝し、吟詠を奉納しました。

奉納曲

【御本社】

「丹頂の舞」 佐々木岳甫

「楓橋夜泊」 張繼

「芳野」 河野鉄兜

「後夜仏法僧鳥を聞く」 空海

【功霊殿】

「新年雪裏の梅花に賦す」

有智子内親王

「江南の春」 杜牧

祈年祭(大祭)

二月十七日午前十時より、一年の五穀豊穡と産業発展、国家の安泰を祈願する「祈年祭」を斎行し、氏子崇敬者多数の参列がありました。

祭典では神楽「浦安の舞」の奉納に続き、井波松風会(斎藤彰岳会長)十名による吟詠が奉納されました。

奉納曲

「あらたまの」本居宣長
「松竹梅」松口月城



天皇陛下御即位三十年奉祝告祭



二月二十四日午前九時より、「天皇陛下御即位三十年奉祝告祭」を斎行しました。

天皇陛下御即位三十年の佳節を奉祝し、その旨を奉告し、皇室の益々の弥栄をご祈念しました。



鎮火祭

三月八日午前十時より「鎮火祭」を斎行し、氏子・地元消防関係者と火の恵みに感謝し、一年の無火災を祈りました。

本殿にて、祝詞奏上、神楽「剣の舞」の奉奏に続いて、鳥居前にて「鎮火行事」を行いました。故事に基づき、篝火に宮司と南砺市消防団井波方面団高瀬分団・笠田武司分団長が瓢(ひさご)の「水」を、続いて森田松司部長が「土(砂)」を、次に中嶋範英班長が「川菜」を用いて篝火台の火を鎮め、滞りなく行事を執り納めました。



藤井秀弘

名誉宮司に
「長老」の称号

神社本庁設立記念日の二月三日、定例表彰の被表彰者が発表され、藤井秀弘名誉宮司(雄神神社宮司)に「長老」の称号が贈られることになりました。「長老」は、神社本庁の表彰規定第二条第三号

「徳望衆に秀で人格見識共に勝れ多年奉仕神社の経営並びに神徳の発揚に力を効し老齢に達する迄神社界の先覚として終始一貫斯道の為に貢献し功績拔群なる者」に対して贈られる称号で、五月二十二日に明治記念館で開催される神社本庁功績表彰式にて、敬称が贈られます。

初詣旅行

一月十六日より、氏子崇敬者の皆様と二泊三日の日程で、初詣旅行を実施し、伊豆国一宮 三嶋大社・相模国一宮 寒川神社に正式参拝しました。各社において心温まるご対応を頂き、有意義な旅行となりました。一月の旅ということもあり、積雪が心配されましたが、雪の影響もなく、無事に終わることが出来ました。



相模国一宮 寒川神社



伊豆国一宮 三嶋大社

平成三十一年正月 初詣句会

一月六日、毎年恒例の福野糸瓜句会(梅島くにを会長)の「初詣句会」が開催されました。奉納句は次の通りです。

初日差す両陛下には長寿在れ
白銀の散居まぶしき初日かな
風花の御手洗川へひろがりて
神鈴の頭上渉りし初祓
締め括る感謝一言日記果つ
承らえて平成終の句座に居し
読み初めに迷はず展く師の俳書
遥かなる立山よりの初明り
破魔矢持つ孫に合せて鈴ひびく
寝仏の山容のぞむ初景色
合格の絵馬鈴生りや初詣
恙なく四世代年迎へたる
玉砂利の音の醸せる淑気かな
曾孫にと遊ぶお手玉縫初め
行成を崇めまつりて筆始
畏める我等に真夜の初神楽
竹林を透けて眩しき初日かな
土器の神酒を三口や初詣
楽屋にて交わす挨拶初踊り
元日や内仏へ引く白寿の手
北陸の束の間の晴れ初日の出
火伏札厨に貼りて冬籠り

梅島くにを
宇野 恭子
岡部 吉女
澤田 敦子
富田みゆき
長谷 登世
尾崎いつ子
名村 五月
堀 恵
有川 公子
有川 寛
五十嵐千恵子
今井 淳良
窪田 悦子
佐々木春子
城宝寿美礼
上古 真澄
高田 禮子
武田東洋子
田上真知子
中川 英堂
森田 桂子
以上二十二名



「絵手紙」
イノシシ型注ぎ口土器
梅島くにを 作

祭典・行事のご案内

夏越の大祓

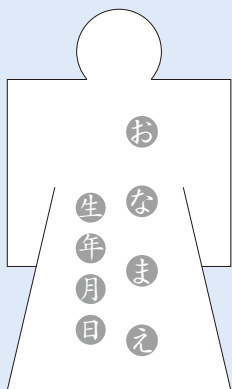
日時 六月三十日(日) 午後三時より

水無月の夏越の祓する人は千歳の命のふというなり

『拾遺和歌集』(よみ人知らず)

「大祓」は、知らず知らずのうちに犯した罪穢を半年に一度祓い落として、元の清らかな心身に戻り、続く半年も無病息災で過ごせるよう願う神事です。

拜殿にて「大祓詞」を奉唱し、各人が「人形」に罪穢を移し、特に「夏越の大祓」は前庭に設けられた「茅の輪」をくぐり、心身を清浄にもどします。これからの暑い夏を健康に乗り切るための大切な神事です。どうぞご参列下さい。



※ご希望の方には案内状と人形を送付いたしますので、社務所までご連絡下さい。



茅の輪くぐり

夏詣開催

期間 七月一日(月)～七日(日)

当神社では、今年より「夏詣」を行います。期間中、特別な御朱印や授与品をおわかちする予定です。どうぞお参り下さい。

「夏詣」とは…

新しい習慣として、浅草神社等をはじめ、全国の神社で始められている行事です。日本人は、「師走の大祓」で、罪穢を祓い清めてから、一年の平穩を祈る初詣に出かけます。対して「夏越の大祓」後には、残る半年の平穩を祈る「初詣」のような習慣はこれまでありませんでした。そこで、新年同様に半年が無事過ぎたことに感謝し、残る半年の平穩を願う風習を「夏詣」と名付けて提唱しています。



※写真：浅草神社提供

第二十回 人形感謝祭

日時 七月十四日(日) 午前十時より

古くなった人形に感謝し、神社へ納めるお祭り「人形感謝祭」を行います。納められた人形はお祓いの後、お焚き上げしてお別れします。子供の成長とともに使わなくなったり、壊れたりした「人形」や「ぬいぐるみ」をご持参下さい。

受付

午前九時から午前十時まで
(当日のみ受付)

祈願料

三千円からご志納願います(みかん箱一つ程度)。
※大量にある場合や大きなものについては、事前に社務所へお問い合わせ下さい。



第十九回 人形展(一期一会)
七月十三日(土)～十五日(祝)開催
「午前十時～午後四時」



七夕祭・技芸上達祈願祭

日時 七月七日(日) 午後三時より

※本年より七月七日に七夕祭を施行致します。

夏詣の最終日となる七月七日に織姫さまの裁縫上手にあやかり、習い事が上達するよう祈願する「七夕祭・技芸上達祈願祭」を行います。ご家族お揃いで是非お参り下さい。なお、六月十三日(木)から七月七日(日)まで御本殿前に短冊を用意しておりますので、願い事を自由に書いてお納め下さい。



御社殿屋根修復 特別奉賛金奉納者

(平成三十年四月一日〜平成三十一年三月三十一日)

敬称略

ご奉賛頂きました皆様には、誠に厚く御礼申し上げます。

【金一封】 (株)ゴールドウイン	【三十万円】 藤井 義雄 鄭 貞子	長田神具店 中越興業(株) タカセ溶工 (株)城岸組	【七万円】 中嶋 功	梅本建設工業(株) (株)森 組 川田工業(株) ユーシン建設(株)	藤井工業(株) 高見 雅志 上口 友子	【二万円】 北島 嘉孝 ナオコポレーション	(株)みつ和 となみ観光交通(株) (株)川 金	武田 和雄 豊組合ファーム八安 (株)芝寿し
【五百万円】 トナミ運輸(株)	(株)斉藤組 庄川興業(株) 長谷川宏幸 田邊 義男	越飛建設(株) 富賀見憲一 中井 直美	【六万円】 大和彌壽夫	(株)ライフ建設 (有)ライフ興産 (株)ニシオカリース (株)ライフ開発	亀ヶ谷治夫 高瀬 広樹 田邊 茂子	寺西 啓祐 仲村歯科医院 川口貸衣裳 大浦 俊明	(株)出島組 森川 淳夫 小泉 由和	宗井 芳明 矢野 忍 鶴見 康祐
【三百万円】 (株)藤井組	【二十万円】 南部 白雲 (株)山 崎	(有)ワイズシステム (有)アマノ衣裳店 みたに美容室 ミニミフレーション	【五万円】 砺波工業(株) 小倉 信治 酒井 真人	福嶋 良雄 川田建設(株) 北陸支店	岩倉 久範 森田 清司 山下 翔子 木下 咲夢	小泉 由和 常 照 寺 佐藤渡辺砺波営業所 牧 真奈美	前田 敏子 高瀬 章照 北川 政夫 上田 清則	笹島 幸治 常本 弘美 吉田 優
【百万円】 藤井 秀嗣 石岡 敬夫 藤井 秀之 松田産業(株) 森田 松夫 (株)山秀木材 ヤマヒデホーム	【十八万円】 寺西 孝志	中田 幸礼 中嶋 治長 山田 静夫 野村 孝之 魚岸 一弥 岩倉 保男 岩倉 恒夫	(株)山崎組 寺西奈津美 松田 佳代 鷹栖建工(株) (株)島 川 牧印刷(株) 松本建設(株) 根尾建設(株)	宮窪建設(株) 藤森工業(株) 酒泉 光尚 上坂建設(株) (株)中村組 石岡 和明 ミヨ美容室 岩倉富美子	高桑 正賢 梅崎 親美 朝倉 一男 富山総合ビルセンター(株) 宮窪電気商会 (株)横川組 (株)ブライダルアあなた	宗景造園 釜万鋳工(株) 北陸自動販売(株) 沢崎茶舗 (有)井波庄川衛生工業 (有)市川工務店 ミッシェローゼ	海道 誠康 渡辺 進朗 木下 義貞 古瀬さぬ子 柴田 洋子 吉田 哲三 角田 悦子	長江 幸次 宮前 育代 波多 真治 荻 峰子 吉尾 正志 朝倉千栄子 石岡 光朗 西村 章
【八十万円】 河合 正登	【十万円】 野原建設(株) 新木 一巳 岩倉 好孝	野守 尚次 山田 澄一 石渡 和貴	富山県総合整備保障(株) (有)さつき堂 東洋通信工業(株) (株)福光組 とくま衛生通信テレビ(株) 櫻井 康雄	岩倉建設(株) 谷島建設(株) 石岡千佳子 石岡 昌英 岩倉味津夫 岩倉 清子 (株)池田組 上田 孝志 豊川 覚	大野 保 川原 和夫 石岡 威	松長 玲志 片山 弘子 安達 寛和 (株)雄神トラベル 西野友多可	角田 悦子 (株)フルーツむらはた 小善 善美 大西 由記 (株)ミナモトビジョン 上野 尚子 井波中学校 IGG	大崎 明美 室宮 丈雄 島田久仁子 大門 周水 チーム根源の光
【五十万円】 (有)新井瓦店 越路ガーデン 綿貫 哲 米澤工業(株) 米澤 博孝	【八万円】 寺西 雅典 藤田 春枝	寺西 よう子 中山工業(株) (株)ことぶき (有)藤井土建 (株)アイアポレーション	名鉄観光サービス(株) 富山支店	比賣神社	西部 英子 比賣神社	中嶋 博 松本 一秀 大西 秀雄 竹本 孝	井波中学校 IGG 島 国弘 忌部 和代 荒井建設(有)	

※奉賛金は随時受付しておりますので、是非ともご奉賛をお願い致します。

御社殿屋根修復 銅版奉納者

(平成三十年六月一日〜平成三十年十二月三十一日)

敬称略

銅板を御奉納頂きました皆様には、誠に厚く御礼申し上げます。

畑中 公一	澤島 武雄	越後めぐみ	山田 省子	五江渕 肇	藤田 春枝	渡辺 進朗	レストランバリエ	酒井 妙子
美幸	飯野 孝夫	打尾 守	西村 正孝	純代	松嶋 裕子	寺脇ふみ子	小池 貴	岩井 浩之
布原 郁男	岩倉 裕	土田 誠	はすみ	中島 美孝	三田 実	安達 寛和	川田 美樹	岡田 幹雄
大井まどか	岩倉 好孝	前田 勇	塚本 智	木村 信一	明美	的池 将輝	橋本 和男	島田 忠司
藤本 照治	妙子	島田 雅弘	新木 一巳	吉井 清二	松田キミ子	澤島 里実	健作	松本 一秀
高木 晴夫	佐々木明美	片田巳奈子	川田 諒清	宮本 千佳	藤井 順子	澤島 友実	寺家 実	高土 実
堀田 幸男	岩倉 文枝	出村 仁己	鵜川 信英	今井 洋一	小竹 義憲	久保 博	児玉 真和	山田 省子
梶 豊和	安カ川祐一	星野 滋	船水 紀克	友美	佐々木佐百合	川合英理子	廣津 悟	宮西 春美
長澤 昭子	石島 健男	飛驒山久芳	亜希	島谷 亮信	茂呂 茂也	木元 文彦	加藤 篤史	武部 一成
高瀬 勝己	㈱ツザワ電子	大出 敏明	中山 安治	山田 耕三	市川 哲也	飯山 茂樹	里枝子	鶴見 康祐
勝教	石島 健男	真裕美	藤原早登里	竹 克己	佳純	春山 孝一	藤田 勉	前田 政治
麻生 咲子	柴田 孝一	長谷川広美	網野 高瀬	中道 秀臣	久保田千佳子	沼田 久則	城宝 清幸	山崎美智代
朝倉 一男	柴田 諒馬	柿沼 康将	吉田 明世	藤 妙誠	久保田智子	松本真由美	佐伯 基樹	鳥越美沙子
砺波市五郎丸	柴田 憲弘	宮崎 光子	椎名 良恵	堀 智美	坂下 幸司	山田 省子	棚田 一仁	
氏子旅行会	齊藤 静夫	清水 博文	平岡 肇	小林 圭	長谷 基男	棚田 大成	河合 秀治	
五郎丸神明宮	前野 澄江	鵜野 秀樹	長田神具店	田中 竜二	二口オフィス	奥田 雄一	山本 王弘	
金子 光延	鵜川 律子	栗原 みゆ	長田 正勝	山本 長司	二口 薫	高木 宣和	佳永子	
福田 健祐	木許賢一郎	田原 未晴	形山 大祐	藤沢 有一	山田 省子	加藤 博志	小南 秀幸	
磯野 敏子	島尻幸太郎	木下 恵子	波寄造園土木(株)	荒井 勝博	永田 一郎	渡邊 靖文	富美子	
西村 繁之	越後 憲人	片岸 亮	新道フミ子	荒井 厚子	延澤 博幸	橋本 啓	石丸 正明	
金木 裕一	越後美智子	藤田 春枝	狩野 葉子	野崎 善克	高畑 薫	中川 貴夫	山田 省子	

※銅板奉納は随時受付しておりますので、是非ともご奉納をお願い致します。

団体参拝日誌抄

(平成三十年九月〜平成三十一年三月)

平成三十年

九月

- 四日 明治神宮崇敬会
- 網谷道弘理事長
- 二十九日 鬼無里中学校
- あざみヨンパチ会

十月

- 二日 伊奈波神社(第一班)
- 三日 吉田神社総代会
- 皇足穂吉田大御神宮
- 四日 日牟禮八幡宮宮美会
- 六日 西御車維持の会
- 二十二日 伊奈波神社(第二班)
- 二十九日 愛知県神社総代会
- 熱田支部
- 三十日 小矢部市遺族会

十一月

- 三日 中野中学校同窓会
- 六日 白山比咩神社
- 敬神婦人会
- 七日 水橋郷土史料館友の会
- 十三日 (株)ゴールドウイン
- (株)スボール寿苑
- (株)ロンドンスポーツ
- (株)イデアコーポレーション

平成三十一年

一月

- 四日 若林遺族会
- 六日 福野糸瓜句会
- 十日 砺波ライオンズクラブ
- 十二日 高瀬高宝会
- 謡曲「海人」奉納



二月

- 十三日 高瀬青友会
- 十五日 南砺市遺族会井波支部

三月

- 一日 富山県電気工業
- 工事組合南砺支部
- となみ野電設研究会
- 五日 熱実山参拝団
- 二十一日 神明太一宮
- 二十四日 立正佼成会高岡教会
- 三月
- 四日 彼杵神社総代旅行団
- 二十二日 米原商事
- 二十四日 おたけ会 (敬称略)

一 今月の言葉

毎月社頭にて配布しています。
先人達の名言や格言は、現代に生きる我々の人生における教訓を与えてくれます。お参りの際には、手にとってお読み下さい。



社頭にて配布しています

宝物殿のご案内

古代の石器や加賀藩主前田家奉納品など、当神社縁の宝物を展示しています。ご参拝の際は、どうぞご覧下さい。

開館日時

事前に社務所へ

お申し込み下さい。

拝観料 無料



奉納

○神事用麻



山崎佑二郎殿
吉本晃子殿
山下真実殿
山下美穂子殿
河合秀治殿
河合忠殿

ご案内

はがた いし 菌固め石

当神社では、お食い初めの石「菌固め石」を授与しております。ご希望の方は社務所へお声がけ下さい。

※「菌固めの石」とは

生後百日頃は、赤ちゃんの菌が生えはじめる時期です。お食い初めの行事では、赤ちゃんに石のように丈夫な菌が生える事を願う「菌固めの儀」を行います。この「菌固めの儀」で使われる石の事を、「菌固め石」と言います。



戌の日(安産祈願)

4月 7・19日
5月 1・13・25日
6月 6・18・30日
7月 12・24日
8月 5・17・29日
9月 10・22日

腹帯のお祓いも行いますので
ご持参下さい。

「全国一の宮めぐり」をしてみませんか?

「一の宮」は全国に約一〇〇社あります。平安時代、各地域で古くから崇敬を集め、神位も高く、由緒正しい神社が「一の宮」として定められました。「御朱印」はこのような神社を参拝し、各神社にお祀りされている大神様の御神徳をいただく為のものです。時間をかけて自分流に全国の「一の宮」を巡ってみてはいかがでしょうか。

御朱印帳(大)

三三〇〇円

御朱印帳(小)

一三〇〇円

ガイドブック

一〇〇〇円

新ガイドブック

一〇〇〇円

巾着袋

一五〇〇円

※雲立涌柄(桃色)と青海波柄(青色)の二種類をご用意しています。

辞令

河合 正登

願により欄宜を免ずる

平成三十一年三月三十一日

石渡 和貴

願により欄宜を免ずる

平成三十一年三月三十一日

小倉南留美

願により巫女を免ずる

平成三十一年三月三十一日

中島 璃子

願により結婚式事務員を免ずる

平成三十一年三月三十一日

藤井 典弘

欄宜を命ずる

平成三十一年四月一日

岩田 智典

欄宜を命ずる

平成三十一年四月一日

各種お問い合わせにつきましては、社務所へご連絡下さい。

(〇七六三) ハニ一〇九三三

社報バックナンバー

当神社ホームページで
ご覧頂けます。

【表紙写真】 椿の花

越中一宮 高瀬神社ブライダル

縁結びの神様のもとで幸せのお手伝いをしてみませんか

やさしいあなたの力を必要としています



土・日・祝日の空いた曜日だけ! 事前にシフトを決めて働きましょう!!
未経験者歓迎! 丁寧に教えます!

仕事内容 結婚式・披露宴でのサービス業をご担当いただきます
勤務時間 土・日・祝日/9:00~18:00の間(披露宴時間による)
勤務地 南砺市高瀬291 高瀬神社内
給与 時給1,000円以上 研修30hは時給900円
待遇 制服貸与 食事手当500円

月単位のシフト制なのであなたの都合に合わせて働けます

高瀬神社 ブライダル事業部

Tel (0763) 82-1131 中井 面接随意・先ずはお電話を

縁結びの神様に誓う
伝統の結婚式を挙げていただく、
一生に一度の日だからこそ、
一日一組のカップルの為だけに、
このバンケットは生まれました。



一日一組限定の

おもてなしバンケットホール

このバンケットホールでのご結婚披露宴のご予約を承っております。
お気軽にお問い合わせ、ご相談いただきますよう、お待ち申し上げます。

只今
秋・冬の婚礼
ご予約
受付中

あなたの人生に、神社がある。越中一宮 高瀬神社

〒932-0252 富山県南砺市高瀬291
ご予約はTEL0763-82-1131

高瀬神社

🔍 検索